

資料2

宍粟市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と今後の方向性

目次		ページ
基本目標1 地域包括ケアシステム の充実	(1)相談体制・情報提供の充実	1
	(2)地域包括支援センター事業の推進	2
	(3)医療・介護連携の推進	3
	(4)地域ケア会議の推進	5
	(5)認知症施策の推進	6
	(6)家族介護への支援	8
	(7)権利擁護施策の推進	9
	(8)高齢者の地域での見守りの推進	10
基本目標2 多様なニーズに応じた生活支援・介護 予防の推進	(1)生活支援・介護予防サービスの充実	11
	(2)健康づくり・疾病予防の推進	12
	(3)介護予防の総合的な推進	13
基本目標3 生きがいをもって 安心・安全に暮ら せる環境づくり	(1)生きがいづくりの推進	14
	(2)社会参加の促進	15
	(3)就労支援の促進	16
	(4)安心・安全で暮らしやすい環境づくり	17
基本目標4 介護サービスの充 実・強化	(1)在宅サービスの推進	18
	(2)施設・居住系サービスの推進	26
	(3)高齢者福祉施設の充実	28
	(4)リハビリテーションサービス提供体制の充実	28
	(5)その他介護保険サービスを利用しやすくするための方策	29
	(6)介護給付適正化事業の推進(市町村給付費適正化計画)	30
	(7)介護人材確保の推進	31
	(8)介護サービスの情報公開	31
	(9)共生型サービスの検討	31

宍粟市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	1. 地域包括ケアシステムの充実			8期計画書ページ	48-49	
基本施策	(1)相談体制・情報提供の充実					
取り組みの方向	<p>●子ども・高齢者・障がいのある方などすべての人々が地域、暮らし、生きがいとともに創り、高めあうことができる「地域共生社会」の実現に向け、分野を超えて地域生活課題について総合的に相談に応じ、関係機関と連絡調整等を行う体制を進めます。</p> <p>●住民にとって身近で利用しやすい相談場所となるよう、さまざまな手段や機会による情報発信を進めます。</p>					
情報提供の充実と相談窓口の周知	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的な内容		備考	
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・保健福祉サービスガイドブックを毎年作成しホームページに掲載することで情報提供に努めた。 ・広報誌、リーフレット、しそチャンネル、市のホームページなど多様な媒体により情報発信を行い、多くの住民へサービスについて情報が分かるように努めた。 ・介護保険の窓口や宍粟市地域包括支援センターの相談窓口の周知について多様な媒体による情報発信を図った。 			
今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）		方向性	具体的な内容		備考	
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も多様な媒体により保健福祉サービスガイドマップによる情報提供や相談窓口の周知を図る。 			
啓発活動等の充実	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的な内容		備考	
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・老人会やいきいき百歳体操等の機会を活用し介護保険制度の仕組みやサービス等について周知し理解の向上に努めた。 ・民生委員・児童委員に、介護保険制度の仕組みやサービス等について説明し、民生委員・児童委員活動の際に、介護に困っている方に対し周知してもらった。 ・高齢者のみ世帯等に対し高齢者実態把握員が訪問し、介護に困っている方に対し、介護保険制度等について周知した。 			
今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）		方向性	具体的な内容		備考	
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も健康相談や健康教育、民生委員・児童委員定例会、高齢者実態把握調査訪問等の機会を活用し介護保険制度の仕組みやサービス等について啓発することで、介護に困っている方が必要な時に必要な支援が受けられるように周知する。 ・老人会やいきいき百歳体操は、おおむね65歳以上の方を対象としており、中高年世代についても情報発信を図る。 			
相談体制の強化	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的な内容		備考	
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・多重問題世帯や処遇困難事例が増える中、多様な相談や幅広い分野の相談に対応できるように、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等の有資格者を配置している。また、地域包括支援センター職員のスキルアップ目的で、勉強会や研修会を企画した。 ・地域包括支援センターと多職種等の関係機関で事例検討を行い専門職としてのスキルアップを図った。また、センター内でも情報共有しながら支援の方向性等の検討を行うことでスキルアップにつながった。 			
今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）		方向性	具体的な内容		備考	
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も多重問題世帯や処遇困難事例の増加、権利擁護の支援が必要な方等が増えると考え。職員のスキルアップや関係機関等の連携を図ることで幅広い分野の相談に対応できるようにする。また、勉強会や研修会、事例検討会等を通じ地域包括支援センター職員のスキルアップを図る。 			
関係機関との連携	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的な内容		備考	
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員や医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問型サービス事業所、通所型サービス事業所、入所サービス事業所、福祉用具関係事業所、民生委員・児童委員等、多職種の関係機関と顔が見える関係づくり、ネットワークの強化に努めた。 ・住民からの相談をどの関係機関が受けても必要な関係機関へ情報提供を行い、支援ができる体制である。また、勉強会や研修会、連絡会等を開催し相互の情報交換を図り連携強化に努めた。 			
今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）		方向性	具体的な内容		備考	
	B:継続		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も多くの関係機関と顔が見える関係づくり、住民がどの窓口から相談しても必要な支援につながるよう連携強化を図る。 ・情報交換や勉強会、研修会、事例検討等の機会が更なる連携強化の機会とする。介護保険サービス事業所職員を対象に、繰り返し高齢者虐待、成年後見制度等の研修会を実施していく。 			
数値目標	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	関係機関との連携を目的とした研修会及び連絡会の開催回数	第8期計画値(回数)			60	
		第8期実績値(回数)	56	66		
	計画比		110.0%			

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	1. 地域包括ケアシステムの充実		8期計画書ページ	49		
基本施策	(2)地域包括支援センター事業の推進					
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、包括的及び継続的な支援を行う地域包括ケアを実現するための中心的な役割を果たします。 ●地域包括支援センターが地域の拠点として親しまれるよう、人員体制の整備や効果的な運営を進めるとともに、市民に対しての一層の周知に努めます。 ●サブセンターとの連携を図りながら身近な相談窓口として迅速な対応に努めます。 					
地域包括支援センターの効果的な運営	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的な内容 ・地域包括支援センターに、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の3職種に加え、高齢者実態把握調査員・介護支援専門員・認知症地域支援推進員・生活支援コーディネーターを配置し専門性を発揮できるようにしている。また、地域包括支援センターの機能を強化し市内全域へ適正で公平なサービスが届くように努めている。より一層連携を深めることで、効果的な地域包括支援センターの運営体制を整備する。当市は広大な面積を有し、本庁に地域包括支援センターを設置し、福祉圏域ごとにサブセンターを設置している。		備考	
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的な内容 ・当市は、広大な面積を有し高齢化率も高いことにより地域包括支援センターとサブセンターが連携しながら市内全域へ適正で公平なサービスが届くように努める。		備考	
地域包括支援センターの運営方針と業務の評価	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的な内容 ・地域包括支援センター運営協議会の委員を医師会、歯科医師会、薬剤師会、司法書士会、民生委員・児童委員、第1号被保険者、第2号被保険者、介護者、社会福祉協議会、医療機関、介護保険サービス事業所等の代表17名とし地域包括支援センターの運営協議会を開催し、運営方針や業務評価を行った。		備考	
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的な内容 ・今後も運営方針に基づき、地域包括支援センターの業務評価を行い、適正な運営に努める。		備考	
地域包括支援センターの周知	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的な内容 ・市の広報誌やホームページ、リーフレットなどを活用し各種情報を発信した。地域包括支援センターと民生委員・児童委員、民生協力員等と連携をしながら住民の窓口を周知し地域包括支援センターの活動等を周知した。		備考	
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的な内容 ・今後も多様な媒体を用い、地域包括支援センターの周知を行う。 ・地域の組織と連携を深め地域包括支援センターの活動に関する情報を積極的に提供していく。		備考	
数値目標	項目		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	地域包括支援センターの機能強化を目的とした会議等の開催回数	第8期計画値（回数）			3	
		第8期実績値（回数）	2	2		
	計画比		66.7%			

宍粟市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	1. 地域包括ケアシステムの充実		8期計画書ページ	50
基本施策	(3)医療・介護連携の推進			
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者が在宅での生活を継続できるよう、医療と介護の連携に資する会議の実施や研修会の開催、情報提供の充実などに取り組むことにより、在宅医療・介護連携に関する関係者の連携を推進します。 ●高齢者が在宅療養生活を続けられるよう、市民に対して医療と介護の連携に関する情報提供の充実を図ります。 			
地域の医療・介護の資源の把握	達成状況	具体的内容		備考
	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・保健福祉圏域別に作成した医療機関・介護サービス事業所のリスト・マップの更新を行い、介護保険事業所等への周知と市のホームページに掲載し周知をした。 ・医療保険・介護保険以外のインフォーマルサービスの発掘を行い、しそく”地域の宝物”リスト・マップ内に追加し周知している。 	
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考
	B:継続	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保健福祉圏域別の医療機関・介護サービス事業所のリスト・マップの更新や周知、共有する。 		
医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	達成状況	具体的内容		備考
	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムを構築するために、医療と介護連携会議を開催し、情報交換をする中で課題を出し合い事業計画をたてた。 ・令和2年度に作成した介護保険サービス事業所や障害福祉サービス事業所の利用者・職員が感染(疑い)者発生時の報告や情報共有の仕組みづくりの再検討をした。第5波の新型コロナウイルス感染症の発生状況や支援等について振り返り、第6波に備え感染症予防対策について意見交換をした。 	
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考
	B:継続	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、医療と介護連携会議を開催し、それぞれの関係機関の代表と情報交換をする中で課題を明らかにし、課題解決にそれぞれの関係機関の役割や支援の方向性を検討する。 		
切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	達成状況	具体的内容		備考
	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療推進のために、地域医療をサポートする会や在宅生活と看取りを考える会の活動を支援するとしていたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い積極的に活動できなかった。 ・主治医や地域連携室、介護支援専門員、訪問看護ステーション、ヘルパーステーション等と連携しながら、在宅医療と介護の連携を図った。 ・訪問看護ステーション連絡会、地域リハビリ連絡会、ヘルパーステーション連絡会、グループホーム連絡会、しそくケアマネ会、地域看護連絡会へ参加し活動支援をした。 	
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考
	B:継続	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も介護保険や医療保険事業所のみでなく、地域医療をサポートする会、在宅生活と看取りを考える会と連携しながら切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進を図る。 ・引き続き主治医や地域連携室との連携、訪問看護ステーション連絡会、地域リハビリ連絡会、ヘルパーステーション連絡会、グループホーム連絡会、しそくケアマネ会、地域看護連絡会等の活動を支援し在宅医療と介護の提供体制の構築を図る。 		
医療・介護関係者の情報共有の支援	達成状況	具体的内容		備考
	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・医師や歯科医師と介護支援専門員が連携を図りやすくするために、医院別に連絡先や連携方法、連携の時間等を記入したケアマネタイムを作成し介護支援専門員に情報提供した。介護支援専門員は、ケアマネタイムを活用し医師や歯科医師と連携を図っている。 ・医療機関診療情報一覧表を作成し、情報発信をした。 ・新型コロナウイルス感染拡大により、感染症予防対策等の検討を介護保険サービス事業所等と情報共有する機会が多かった。 	
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考
	B:継続	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、通常業務のみでなく感染症対策や有事の際に早急に正確な情報が共有ができるようにする手段を確認する。連携強化に努める。 ・連携についても、参集型の会議のみでなく、Web会議等多様な方法で情報共有を図る。 		
医療・介護連携に関する相談支援	達成状況	具体的内容		備考
	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・保健福祉圏域に相談窓口を設置し周知した。 	
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考
	B:継続	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して保健福祉圏域に相談窓口を設置し周知していく。 		

医療・介護関係者の研修	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	・地域看護連絡会では、医療と介護職員の質的向上目的で、「発達障害とサポートの実際」「褥瘡の予防と視方」をテーマに研修会を実施した。			
医療・介護関係者の研修	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容			備考
		B:継続	・関係機関に研修内容の希望を確認しながら、医療と介護職を対象とした研修会等を実施し、職員の質的向上をはかる。			
地域住民への普及啓発	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	・いきいき百歳体操の機会に、かかりつけ医やかかりつけ歯科医師、かかりつけ薬剤師の大切さを話し地域包括ケアの啓発に取り組んだ。 ・市民対象に健康講座や介護予防等について健康教育を実施した。新型コロナウイルス感染症の拡大により中止した教室もあった。			
地域住民への普及啓発	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容			備考
		B:継続	・今後もかかりつけ医やかかりつけ歯科医師、かかりつけ薬剤師の大切さを話し地域包括ケアの啓発に取り組む。			
医療・介護連携に関する関係市区町村の連携	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	・西播磨圏域健康福祉推進協議会へ参加し、在宅医療・介護連携の強化に努めた。			
医療・介護連携に関する関係市区町村の連携	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容			備考
		B:継続	・今後も西播磨圏域健康福祉推進協議会へ参加し、在宅医療・介護連携の強化を図る。			
数値目標	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	医療と介護連携に関する講座・研修会の開催回数	第8期計画値(回数)			2	
		第8期実績値(回数)	9	2		
		計画比		100.0%		
	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	医療と介護連携に関する会議・連絡会の開催回数	第8期計画値(回数)			3	
		第8期実績値(回数)	2	2		
		計画比		66.7%		
	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	医療介護サービス事業者情報の更新・周知	第8期計画値(回数)			1	
		第8期実績値(回数)	1	1		
		計画比		100.0%		

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	1. 地域包括ケアシステムの充実		8期計画書ページ	51			
基本施策	(4)地域ケア会議の推進						
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●地域ケア個別会議の実践を積み、地域ごとの課題の把握から地域資源開発、政策形成へとつなげていきます。 ●多職種の支援のもと自立支援サポート会議を実施し、生活機能向上に向けたケアマネジメントの支援を行います。 ●地域ケア推進会議において全市で取り組むべき課題や問題を把握し、課題解決へとつなげていきます。 						
地域ケア個別会議の充実	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容 ・処遇困難ケース等に対し、どのようにチームとして関わっていくか検討する地域ケア個別会議を、各福祉圏域で実施計画を立ておこなった。 ・年々ケースの課題が複雑になり、一度で解決できる内容では無く、多職種との連携が必要であり、何度か会議をもつことも多くなった。				
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的な内容 ・介護支援専門員や民生委員・児童委員等から困難事例の相談があった時は、相談内容により地域ケア個別会議につなげチームとして支援する。介護支援専門員支援として、会議を多く開催できるように呼びかけ、スムーズな会議の運営を目指していく。				
自立支援サポート会議の充実	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容 ・自立支援サポート会議は、令和元年度からの準備期を経て、令和3年度は月1回、1回の開催で3ケースの検討を定例で実施できた。多職種で、その人の持つ能力・向上をはかる自立支援の考え方に基づくケアプランの作成や具体的な支援方法を検討した。自立支援サポート会議で把握した個別の課題から、地域課題を検討した。				
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的な内容 ・今年度は自立支援サポート会議の事例提供者を開催日ごとに割り振っていたが、多職種からの助言が活かせるように、事例提供者の選定についても検討していく。				
地域ケア推進会議の効果的な運営	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容 ・今までの会議の中で地域課題である、買い物、空き家、移動手段の中で、買い物支援については、移動販売等のマッチングを行うことができた。その他の課題については、問題提起にとどまっており、検討に至っていない。				
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的な内容 ・今後も引き続き、地域課題から市の取組みへつなげるような仕組みづくりを構築する。				
マニュアルの活用	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容 ・会議に出席する多職種には、事前に『中央市地域ケア個別会議実践マニュアル』を配布することでメンバーが会議の目的を共有したうえで会議へ参加し、統一した内容で地域ケア個別会議、自立支援サポート会議で実施することができた。				
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的な内容 ・今後も積極的に活用されるよう、新たな出席者は、マニュアルを事前に配布し、会議の目的等について伝えていく。 ・必要に応じて、地域ケア会議のマニュアルを見直す。				
数値目標	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考	
	地域ケア個別会議及び自立支援サポート会議の開催	第8期計画値(回数)				50	
		第8期実績値(回数)		36	47		
		計画比			94.0%		
	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考	
	地域ケア推進会議の開催	第8期計画値(回数)				2	
第8期実績値(回数)			1	1			
計画比				50.0%			

宍粟市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	1. 地域包括ケアシステムの充実		8期計画書ページ	52-53
基本施策	(5)認知症施策の推進			
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症に関する相談が気軽にできる体制整備を進めます。 ●認知症に対する正しい知識の普及啓発に向けて、幅広い年代の認知症サポーターを養成し、認知症に対する理解者が多い地域づくりを進めます。 ●認知症の予防に関する取り組みを推進するとともに、早期診断・早期対応に向けた支援体制の整備を進めます。 ●認知症の人と家族への支援の充実を図るため、認知症ケアに携わる様々な人の連携強化と資質の向上に努めます。 ●認知症カフェの充実や家族会の立ち上げなど、家族支援に重点的に取り組み、「認知症になっても、安心して暮らし続けられる地域づくり」をめざします。 ●若年性認知症に関して、関係機関と連携をとりながら支援体制の整備を進めます。 			
認知症に関する知識及び様々な相談窓口の普及啓発	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・認知症に関する知識や相談窓口の普及啓発は、認知症講演会や地域でのミニ講座で実施した。 ・9月のアルツハイマー月間に宍粟防災センターを認知症のカラーであるオレンジ色にライトアップを行ったり、地域包括支援センター職員がオレンジ色の服を着用、宍粟市健康福祉部の職員や介護保険サービス事業所職員に対しマスクに認知症のマスコットキャラクターである“ロバ隊長”のシールを貼る、認知症の方への応援メッセージボードを作成したりすることで、認知症について考えてもらう機会とした。 	
今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）		方向性	具体的内容	備考
B:継続			<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのミニ講座を実施していないところもあるので、実施していないところへ呼びかけを行い、今後も普及啓発に努める。 ・チラシ、広報誌、しそチャンネル等で市の相談窓口を周知する。 	
認知症ケアネット（国：認知症ケアパス）の周知	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容	備考
	3 あまりできなかった		<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアネットは市ホームページへに掲載を通して周知を行っている。 	
今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）		方向性	具体的内容	備考
C:見直し・改善			<ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアネットの内容について見直しできていないため、今後は年1回は見直しを行うようにする。 ・市ホームページに掲載しているが、掲載していることの周知ができていないので、市民に分かりやすく周知できるように検討していく。 	
認知症サポーターの養成	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い世代を対象にした認知症サポーター養成講座は令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回の開催となった。令和3年度は7回の開催となった（令和4年2月末現在）。小学生、中学生を対象とした講座では、対面での実施ができず、事前に撮影した動画視聴による講座となった。 	
今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）		方向性	具体的内容	備考
B:継続			<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーターが様々な場で活動できるように、活動の場を広げていく。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面で講座が実施できない場合、動画配信やWeb講座等、多様な方法で実施できるように検討する。 	
認知症予防教室の充実	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・認知症講演会や地域でのミニ講座で、認知症予防に関する知識の普及に努めた。 ・認知症予防の実践の場であるコグニサイズ教室を2会場で月2回実施している。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、計画的な教室開催が難しくなっている。その様な中、しそチャンネルで認知症予防について繰り返し動画配信をした。 	
今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）		方向性	具体的内容	備考
B:継続			<ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防に関する知識の普及と実践の場を併せて開催でき、評価を実施できるように、内容の充実を図る。 	
認知症高齢者等見守り・SOSネットワークの充実	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた		<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年4月から登録を開始し、延べ登録者数は59人となっている。令和3年度の新規登録者は10人（令和4年1月末現在）である。介護支援専門員や警察からの紹介、家族からの相談時に紹介することで、新規登録へつながっている。 ・認知症サポーターの養成や地域の事業所等とも連携を図り、日常の見守り体制の構築ができていく。 	
今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）		方向性	具体的内容	備考
B:継続			<ul style="list-style-type: none"> ・日常の見守り体制の構築はできているが、今後は、普及啓発を行い、見守り・ネットワークの活用を行っていく。 	

認知症の人及び家族介護者への支援	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		3 あまりできなかった	・現在、認知症カフェが10か所立ち上がっており、カフェ連絡会も開催している。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止しているところもあり、活発な取り組みができなかった。			
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容			備考
		B:継続	・認知症カフェが家族同士の交流の場になっているが、今後は家族支援ができるようにカフェの内容の充実を図る。 ・認知症カフェの周知を行っていく。 ・認知症カフェ以外でも介護保険サービス事業所等と連携しながら、認知症の人やその家族・介護者同士が交流できる場づくりを検討する。			
認知症介護に関わる人材への支援	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	・民間の介護サービス事業所職員の協力を得て、介護職員を対象として、認知症に関する研修を計画的に実施できている。			
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容			備考
		B:継続	・研修内容の充実を図りつつ今後も継続的に実施する。			
認知症地域支援推進員の機能強化	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	・認知症地域支援推進員が中心となり、オレンジカフェ等と連携を図ることで、認知症関連事業の充実に取り組むことができた。 ・認知症初期集中支援チームに医師や作業療法士、介護支援専門員、認知症地域支援推進員などの専門職が入ることで、様々な視点から個別ケースへの支援の方向性を検討することができ、支援の充実となった。			
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容			備考
		B:継続	・個々のスキルアップを図り、個別ケースへの支援を充実させる。			
認知症初期集中支援事業の充実	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	・認知症初期集中支援チーム員会議を月1回開催し、関係機関と連携しながら、早期より集中的に個別ケースへの支援の充実を図ることができた。			
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容			備考
		B:継続	・認知症初期集中支援チームの存在を周知し、ケースの把握を行い支援につなげていく。			
若年性認知症地域支援ネットワーク体制の整備	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		3 あまりできなかった	・個別の相談対応に留まっている。			
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容			備考
		C:見直し・改善	・支援に向けてのシステムづくりにむけての検討が必要である。 ・認知症疾患医療センターと連携を図り、本人の同意があれば、市へ情報提供をもらえるようにしているが、支援体制の整備が必要である。			
数値目標	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	認知症サポーター養成講座の開催	第8期計画値(講座数)			20	
		第8期実績値(講座数)	2	7		
		計画比		35.0%		
	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	認知症カフェの開設	第8期計画値(か所)			10	
		第8期実績値(か所)	10	10		
		計画比		100.0%		
	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	介護職員等の研修会の開催	第8期計画値(回数)			3	
第8期実績値(回数)		1	1			
計画比			33.3%			

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	1. 地域包括ケアシステムの充実	8期計画書ページ	54	
基本施策	(6) 家族介護への支援			
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●介護者が安心して介護を継続できるよう、介護者同士の集い(介護者の会など)の周知を図るとともに、会の設置・運営を支援します。 ●家族介護者等の介護に伴う身体的・精神的な負担の軽減を図るため、家族支援制度の周知を行います。 			
介護者を支える場の充実と周知	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		3 あまりできなかった	・介護者に対し社会福祉協議会が支援している介護者の集いの場や介護保険サービス事業所が開催する家族会、オレンジカフェ等を、介護者を支える場として充実と周知を図る計画であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、オレンジカフェ等休止していた。	
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		C: 見直し・改善	・介護の重度化、介護期間の長期化、介護者の高齢化等、在宅介護を継続するには介護者が心身ともに健康であること、介護者の負担が少しでも軽減できるように、介護保険サービスのみならず、介護者同士が悩み等を話せる場を市内に数か所立ち上げるように支援する。	
家族支援制度の周知	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・介護用品の支給や介護マーク、介護者支援制度等について市の広報誌に掲載したり、個別相談時に紹介した。	
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B: 継続	・介護保険事業計画第9期に向けて介護用品支給事業については、地域支援事業交付金の対象外となり市独自事業として継続するのか、廃止するのか検討していく。 ・訪問理美容サービスや介護マークの交付、認知症高齢者等見守り・SOSネットワークや認知症高齢者家族支援サービス事業等についても啓発していく。	

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	1. 地域包括ケアシステムの充実		8期計画書ページ	54-55		
基本施策	(7) 権利擁護施策の推進					
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●地域包括支援センターを成年後見制度の周知や利用促進の機能を果たす中核機関と位置づけ、高齢者が安心して暮らし続けることができるよう権利擁護支援を行います。 ●高齢者の虐待防止や発見時の通報窓口の普及啓発に努めます。 					
権利擁護に関する啓発と利用支援	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・高齢者虐待防止、成年後見制度について研修会や講座の機会を設け、介護サービス従事者や福祉関係者、一般市民に向けて啓発と利用支援を行った。			
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B: 継続	・研修会だけでなく地域の体操教室などの集まりの場所でも、制度や権利擁護について周知や啓発を啓発していきたい。				
成年後見制度の利用促進	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・成年後見制度について司法書士による研修会を開催した。 ・認知症や障がいにより判断能力が不十分な方が、安心して生活することができるよう制度利用の支援について、関係機関との連携協力体制の重要性について学びを深めた。			
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B: 継続	・成年後見制度の利用促進のため普及啓発を継続するとともに、利用が必要な方に対して円滑に支援が行き届くよう関係機関との連携協力体制を進めていきたい。				
市民後見人候補者の養成	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・西播磨成年後見支援センターに委託して、毎年市民後見人養成講座を開催した。基礎研修、実践活動研修、フォローアップ研修のすべてを修了したのは9名であった。令和4年1月末現在、市民後見人バンク登録者数は53名となっている。			
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	C: 見直し・改善	・現在、西播磨成年後見支援センターへ委託して広域で養成講座の実施と市民後見人の活動のための支援を行っているが、今後委託内容や事業展開の見直しを行う予定である。				
高齢者虐待防止の推進	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・高齢者虐待防止研修会を介護サービス従事者向けに開催した。 ・虐待防止法について仕組みの説明と、具体的な対応について、また関係機関との連携協力体制の重要性について学びを深めた。			
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B: 継続	・居宅サービス従事者だけでなく、施設従事者に対しても研修会の参加を呼びかけ周知啓発を行いたい。				
消費者被害の防止	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・消費者被害にあった、また被害にあうリスクの高い方に対して、ケース会議をもち今後の支援について検討するなどの連携協力を行っている。 ・いきいき百歳体操の後に、消費生活相談員によるミニ講座を実施した。			
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B: 継続	・今後も消費生活センターと連携し、消費者被害防止に向けて周知啓発を行いたい。				
数値目標	項目	令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考	
	市民後見人バンク登録者数	第8期計画値(人数)			10	
		第8期実績値(人数)	5	5		
		計画比		50.0%		
	項目	令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考	
	権利擁護に関する啓発事業の実施回数	第8期計画値(回数)			10	
第8期実績値(回数)		5	10			
計画比			100.0%			

宍粟市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	1. 地域包括ケアシステムの充実		8期計画書ページ	55-56
基本施策	(8)高齢者の地域での見守りの推進			
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●地域における高齢者の身近な見守りネットワークの充実・強化に努め、行政と市民が協働して包括的ケアを推進できる体制整備を図ります。 ●災害時に支援が必要な人を避難させることができるよう、関係機関と連携し、名簿の更新や情報共有の仕組みの充実を図ります。 ●緊急通報システムの運営や救急医療情報キットの利用促進などにより、日常生活上の不安軽減に努めます。 			
地域における見守りネットワークの構築	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた	・身近な地域で高齢者を見守る為、自治会長や民生委員・児童委員、民生協力委員、福祉委員、老人クラブ等と連携し地区組織の見守り体制を構築した。 ・住民が自分たちの地域の支え合いや見守りについて話し合う、見守り会議の充実を推進した。 ・認知症の方が増える中、認知症を正しく理解し、認知症の本人や家族の応援団を増やした。自治会の生涯学習の中で取り組んでいただいた。 ・協議体の場を活用し、地域に応じた住民主体の見守りの仕組みづくりを支援した。		
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考	
B:継続	・今後も継続して自治会長や民生委員・児童委員、民生協力委員、福祉委員、老人クラブ等と連携し地区組織の見守り会議の機能の充実と拡充を図る。			
多様な社会資源を活用したネットワークの構築	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた	・宍粟市高齢者地域支え合い活動事業のマニュアルを更新し協力事業所へ配布し周知した。		
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考	
B:継続	・引き続き広報等で事業の周知と協力事業者を募集し、地域の高齢者の見守りを推進する。			
配食サービスと一体的に進める見守りサービスの体制づくり	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた	・宍粟市社会福祉協議会へ委託している配食サービスでは食の提供だけでなく安否確認を実施され、配食時気になったケースは随時市役所や病院へ連絡をつなぎ見守り体制ができています。		
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考	
B:継続	・配食サービス事業者の活動状況を把握し、見守り体制の拡充を図る。			
災害時要援護者支援対策の充実	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた	・居宅介護支援事業所や相談支援事業所等と連携しながら、災害時に避難支援が必要な方に対し、要援護者名簿への登録を働きかけた。年に3回名簿の見直しをしている。 ・同意があった方に対しては、支援者、自主防災組織、民生委員・児童委員、介護支援専門員、社会福祉協議会、警察、消防署等と情報を共有し連携した。		
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考	
C:見直し・改善	・近年、全国的に災害がある中、宍粟市においても平成21年、平成30年と大きな災害があった。宍粟市防災計画の中で、災害時避難行動要支援者の見直しを行い、自主防災組織や居宅介護支援事業所、相談支援事業所等と連携しながら災害時に1人も見逃さないように個別支援計画の作成や避難訓練を実施できるように働きかける。			
緊急通報システムの利用促進	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた	・民生委員・児童委員、介護支援専門員等の関係機関と連携し、システム利用が必要な高齢者を把握し利用促進をした。		
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考	
B:継続	・今後も継続して、民生委員・児童委員、介護支援専門員等の関係機関と連携し、システム利用が必要な高齢者を把握し利用促進を図る。			
救急医療情報キットの活用促進	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた	・高齢者実態把握調査員がひとり暮らし高齢者や高齢夫婦世帯等への訪問時に、救急医療情報キットの記載内容の更新を支援した。 ・民生委員・児童委員に、救急医療情報キットの活用について説明することで、民生委員・児童委員より新規申請の依頼があった。また、高齢者実態把握調査員により、キットの申請がない方に対し、申請を促し有効に活用できるように支援した。		
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考	
B:継続	・今後も民生委員・児童委員への周知や高齢者実態把握調査員の訪問時に、新規申請の促しやキットの記載内容の更新等を支援する。			

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	2. 多様なニーズに応じた生活支援・介護予防の推進		8期計画書ページ	57		
基本施策	(1)生活支援・介護予防サービスの充実					
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●介護予防・日常生活支援総合事業において、住民主体による支援など多様なサービスの体制整備を進めます。 ●地域資源を活かしたサービスの創出、提供に取り組むとともに、地域のNPO、ボランティア、自治会などの多様な主体で構成される協議体を運用し、生活支援サービスの体制整備を進めます。 ●地区組織やボランティアをはじめ、新たなサービス提供の担い手を発掘・育成し、住民同士の支え合いの地域づくりを進めます。 					
生活支援サービスの仕組みづくり	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
		2 概ねできた	・中央市の大きな課題として買い物支援と移動支援があげられる。北部Aコープの閉鎖等により、スーパーや個人商店の移動販売車による買い物支援が増加した。地域住民からニーズを聞き取り、移動販売車の買い物支援につなげた。			
生活支援サービスの仕組みづくり	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
		B:継続	・移動販売車の一覧を冊子化したものを普及啓発する。引き続き住民のニーズを聞き取り、地域の中での困りごとに対して仕組みづくりができるよう働きかけを行っていく。			
新たなサービス提供の担い手となる人材育成	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
		2 概ねできた	・令和3年度も定住自立圏における連携事業において、生活支援サポーター養成講座を開催し、高齢者への生活支援サービスの担い手育成を行った。すべての修了者が今後ボランティアや就業を予定している。			
新たなサービス提供の担い手となる人材育成	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考	
		B:継続	・受講対象者として、「研修終了後に圏域内の事業所に従事者として就業を希望する人」としているが、高齢者の生活支援に興味のある人、福祉や介護に関する知識及び技術を習得し、今後の在宅介護に備えておきたいと希望する人など範囲を広げ、今後も人材育成に取り組みたい。			
数値目標	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	保健福祉圏域内の協議体の設置				10	
		第8期実績値(か所)	4	4		
		現在、西播磨成年後見支援センターへ委託して広域で養成講座の実施と市民後見人の活動のための支援を行っているが、今後		40.0%		
	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	生活支援サポーターの講座受講者数	第8期計画値(人数)				10
第8期実績値(人数)		8	6			
計画比			60.0%			

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	2. 多様なニーズに応じた生活支援・介護予防の推進		8期計画書ページ	58		
基本施策	(2)健康づくり・疾病予防の推進					
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者が生涯にわたり心身ともに健康で暮らすことができるよう、健康情報の提供や健康教室等の取り組みを推進し、健康寿命の延伸を図ります。 ●高齢者が身近な地域で日常的な医療を受けることができ、健康の相談等ができるかかりつけ医等について、わかりやすい周知に努め、その普及・定着を図ります。 ●フレイル予防に取り組み、高齢者の健康レベルの改善をめざします。 					
健康情報の提供	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・いきいき百歳体操時や老人会など高齢者が参加する集まりを通じて、高齢者に多い健康障害の予防に関する情報提供を行った。			
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B:継続	・引き続き積極的で多様な情報提供を行い、介護予防・重症化防止に向けた意識の向上を図る。				
健康教室や保健指導の充実	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・特定健診後に実施している個別健康相談の機会を設けて、個別の保健指導にも取り組んでいる。 ・令和2年度から特定健診実施時に、認知症予防健診やフレイル健診を実施し、疾病等の悪化防止に努めた。			
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B:継続	・特定健診後の保健指導時には、生活習慣病が認知症と関連があることの周知も図れるよう今後も取り組んでいく。				
かかりつけ医等制度の推奨	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・医療と介護連携会議を実施した。パンフレットを作成し、いきいき百歳体操や老人会など高齢者が参加する集まりを通じて、周知を行った。			
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B:継続	・今後はかかりつけ医と同様に、かかりつけ歯科医やかかりつけ薬剤師についても周知を行い、啓発を図る。 ・しそチャンネルの活用や老人会等でのチラシの配布も継続して行っていく。				
口腔ケアを通じた健康づくりの推進	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容		備考	
	2 概ねできた		・高齢者の介護予防と保健事業の一体化実施事業として、通いの場のミニ講座の中で、歯科衛生士によるオーラルフレイル予防について取り組んでいる。			
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容		備考		
	B:継続	・今後も健康教室等を活用し、高齢者のケアの意識を高めるように、取り組んでいく。				
数値目標	項目		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	介護予防普及啓発事業 ※健康教室等参加者数(認知症も含む)	第8期計画値(人数)			3,500	
		第8期実績値(人数)	852	1,791		
	計画比			51.2%		

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	2. 多様なニーズに応じた生活支援・介護予防の推進		8期計画書ページ	59			
基本施策	(3) 介護予防の総合的な推進						
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●いきいき百歳体操などの自主的な介護予防に資する活動が広く実施される地域づくりを進めます。 ●介護予防に関する知識の普及啓発や支援を要する高齢者の把握など、地域における介護予防の取り組みの充実を図ります。 						
「通いの場」の普及と活動の継続に向けた支援	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容		備考		
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容		備考		
介護予防に関する知識の普及啓発	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容		備考		
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容		備考		
支援を要する高齢者の早期把握・早期支援	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容		備考		
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容		備考		
介護予防に関する取り組みの充実	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容		備考		
	今後の方向性（力をいれていきたいこと、改善点など）	方向性	具体的内容		備考		
数値目標	項目		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	「通いの場」の開設数（延べ数）	第8期計画値（か所）				125	
		第8期実績値（か所）		118	119		
		計画比			95.2%		
	項目		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	「通いの場」の登録者数（延べ数）	第8期計画値（人数）				2,185	
		第8期実績値（人数）		1,858	1,860		
		計画比			85.1%		
	項目		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	「通いの場」に参加する高齢者の割合	第8期計画値（%）				17	
		第8期実績値（%）		15.5	14.2		
		計画比			83.5%		
項目		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考		
リハビリテーション専門職の地域活動回数	第8期計画値（回数）				30	コロナ禍により医療機関の感染防止対策として、地域へのセラピストの派遣が困難であったため、実績回数が少なくなった。	
	第8期実績値（回数）		3	1			
	計画比			3.3%			

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と今後の方向性

基本目標	3. 生きがいをもって安心・安全に暮らせる環境づくり		8期計画書ページ	60
基本施策	(1) 生きがいづくりの推進			
取り組みの方向	●高齢者の幅広い見識と豊かな人生経験が活かされる、多様で参加しやすい活動の場や機会の充実を図ります。			
生きがい活動に関する情報の充実	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・高齢者の生涯学習の活動の場で、ミニ講座や講座を開催した。	
生きがい活動に関する情報の充実	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B: 継続	・今後も、関係部署との情報交換により、情報提供の内容や方法を検討する。	
生涯学習の推進	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		4 できなかった	・生涯教育担当課等関係部署と講座内容について検討したが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い実施できなかった。	
生涯学習の推進	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		C: 見直し・改善	・今後も高齢者の多様なニーズに合わせて、講座の内容の充実を図る。	
老人クラブ活動への支援	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	・単位老人クラブ及び市老人クラブ連合会が取り組む社会奉仕活動、教養講座、健康推進事業、地域支えあい活動等の各種活動に対し補助を行うことにより、地域活動の機会の支援を行った。	
老人クラブ活動への支援	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B: 継続	・高齢者が地域活動に参加しやすいよう、活動の場や機会の支援を継続して図る。	

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	3. 生きがいをもって安心・安全に暮らせる環境づくり		8期計画書ページ	60
基本施策	(2) 社会参加の促進			
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者が地域と主体的に関わり、仲間づくりや健康づくりなど社会参加につながる幅広いコミュニティ活動について活性化を図ります。 ●ボランティアや市民活動など、活動する場所の充実を図ります。 			
地域活動の促進	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・生きがいづくりのできる場となるように、いきいき百歳体操の活動の支援を行った。 ・通いの場が活性化するように、希望のある内容についてのミニ講座を行った。 	
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B: 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して、生きがいづくりと地域活動の促進を図る。 	
世代間交流の促進	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が活動拠点となっている単位老人クラブにおいて、地区子ども会とのふれあい交流活動に対し補助を行うことにより、世代間交流の機会の確保を行った。 	
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B: 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して、生きがいづくりと世代間交流活動の促進を図る。 	
ボランティア活動の育成・支援	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター(社会福祉協議会)と連携し、地域づくりや福祉活動に従事するボランティアや市民活動団体等の活動支援を行った。 	
	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
		B: 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター(社会福祉協議会)と連携し、市民活動やボランティア活動に関する情報発信の推進や活動支援・相談支援に取り組みます。 	

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と今後の方向性

基本目標	3. 生きがいをもって安心・安全に暮らせる環境づくり		8期計画書ページ	61
基本施策	(3) 就労支援の促進			
取り組みの方向	●充実した雇用の場の確保・就労のためのサポート体制により、高齢になっても働ける環境を整えます。			
雇用の促進	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
	3 あまりできなかった		・広報紙、チラシ等による加入啓発を行うものの、定年延長や雇用延長等により企業で働く高齢者の増加に反して、シルバー人材センター登録者数の安定した増加とはなっていない。	
雇用の促進	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
	B: 継続		・再雇用制度が終了する65歳前後の方の加入促進、女性会員の加入拡大を推進する。	
就労に関する機関等との連携	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた		・平成30年7月から市役所庁舎内に「中央市総合的な仕事の相談窓口業務(わくわ〜くステーション)」を開設し、就労に関する情報提供や相談の充実を図った。	
就労に関する機関等との連携	今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性	具体的内容	備考
	B: 継続		・就労に関する情報提供や相談を充実させるため、ハローワークおよびわくわ〜くステーションなどの専門機関との連携を図る。	

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	3. 生きがいをもって安心・安全に暮らせる環境づくり		8期計画書ページ	61-62
基本施策	(4) 安心・安全で暮らしやすい環境づくり			
取り組みの方向	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者のニーズに応じた住宅の確保や施設へ円滑に入居・入所するための相談体制づくりを進めます。 ●一人暮らし等の高齢者の生活の困りごとを解決するための生活支援の体制づくりに取り組みます。 ●災害や感染症等の高齢者へのリスクに備えた取り組みを進めます。 			
高齢者の状況に応じた住宅の確保	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた		高齢者のニーズに応じた施設へ円滑に入居・入所するために個々のケースについて対応した。	
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性		具体的内容	備考
	B: 継続		高齢者の生活の基盤となる「住まい」について、介護保険の施設・居住系サービスや有料老人ホーム及びサービス付き高齢者住宅などの民間サービスを活用しながら多様な生活の場の確保に取り組む。	
外出機会の促進	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた		・コロナ禍であり地域で集まる機会が減少する中、感染予防対策を取りながら体操教室などに参加できるように啓発を行った。そして体操後に講座を開き参加者の意欲向上につながるよう努めた。	
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性		具体的内容	備考
	B: 継続		・コロナ禍で十分に事業が進まなかったこともあり今後も参加促進のために継続していきたい。	
日常生活に必要な物品の確保	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
	2 概ねできた		・北部Aコープの閉鎖等により、スーパーや個人商店の移動販売車による買い物支援が増加。地域住民から買い物に困っているかニーズを聞き取り、移動販売車の買い物支援につなげた。	
今後の方向性(力をいれていきたいこと、改善点など)	方向性		具体的内容	備考
	B: 継続		・今後も地域のニーズを聞き取り、買い物支援など必要な支援へつなげる。移動販売車の一覧を冊子化し、普及啓発を行いたい。	

宍粟市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	4. 介護サービスの充実・強化					8期計画書ページ	65-74
基本施策	(1) 在宅サービスの推進						
①訪問介護	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの実績見込み。				
	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	訪問介護	回数(回/年)	第8期計画値		72,168	72,168	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	71,962	70,273		
			計画比		97.4%		
		人数(人/年)	第8期計画値		3,444	3,444	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	3,402	3,389		
			計画比		98.4%		
	②訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			
2 概ねできた			市内に事業所がなく、市外の事業所によるサービス提供となっている。訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護は、減少傾向にある。				
今後の見込み(事業者の動向など)		方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	訪問入浴介護	回数(回/年)	第8期計画値		1,380	1,380	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	1,191	1,025		
			計画比		74.3%		
		人数(人/年)	第8期計画値		336	336	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	260	246		
			計画比		73.2%		
	項目	単位		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	介護予防訪問入浴介護	回数(回/年)	第8期計画値		0	0	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	0	0		
			計画比		—		
		人数(人/年)	第8期計画値		0	0	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
第8期実績値			0	0			
計画比				—			

③訪問看護・ 介護予防訪問看護	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの実績見込み。				
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	訪問看護	回数(回/年)	第8期計画値		26,376	26,688	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	24,805	26,009		
			計画比		98.6%		
		人数(人/年)	第8期計画値		2,532	2,568	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	2,631	2,852		
			計画比		112.6%		
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	介護予防訪問看護	回数(回/年)	第8期計画値		6,312	6,336	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	5,789	5,992		
			計画比		94.9%		
		人数(人/年)	第8期計画値		864	876	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
第8期実績値			806	869			
計画比				100.6%			
④訪問リハビリテーション・ 介護予防訪問リハビリテーション	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの実績見込み。				
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	訪問リハビリテーション	回数(回/年)	第8期計画値		2,004	2,004	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	1,588	1,915		
			計画比		95.6%		
		人数(人/年)	第8期計画値		252	252	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	181	200		
			計画比		79.4%		
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	介護予防訪問リハビリテーション	回数(回/年)	第8期計画値		192	192	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	89	130		
			計画比		67.7%		
		人数(人/年)	第8期計画値		24	24	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
第8期実績値			21	23			
計画比				95.8%			

⑤居宅療養管理指導・介護予防居宅療養管理指導	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考	
		2 概ねできた	居宅療養管理指導は、ほぼ見込みどおりの実績見込み。 介護予防居宅療養管理指導は、若干利用が減少傾向にある。					
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考	
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。					
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	居宅療養管理指導	人数（人/年）	第8期計画値		2,052	2,064	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
			第8期実績値	1,916	1,895			
			計画比		92.3%			
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	介護予防居宅療養管理指導	人数（人/年）	第8期計画値		240	240	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
			第8期実績値	216	156			
			計画比		65.0%			
	⑥通所介護	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの実績見込み。					
今後の見込み（事業者の動向など）		方向性	具体的内容				備考	
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。					
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	通所介護	回数（回/年）	第8期計画値		58,392	59,688	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
			第8期実績値	54,822	56,406			
			計画比		96.6%			
		人数（人/年）	第8期計画値		5,316	5,436	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
			第8期実績値	5,032	4,763			
			計画比		89.6%			
	⑦通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
			2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの実績見込み。				
今後の見込み（事業者の動向など）		方向性	具体的内容				備考	
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。					
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	通所リハビリテーション	回数（回/年）	第8期計画値		21,972	22,224	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
			第8期実績値	18,765	19,602			
			計画比		89.2%			
		人数（人/年）	第8期計画値		2,940	2,976	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
			第8期実績値	2,625	2,634			
			計画比		89.6%			
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	介護予防通所リハビリテーション	人数（人/年）	第8期計画値		1,344	1,356	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
第8期実績値			1,207	1,086				
計画比				80.8%				

⑧短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	短期入所生活介護は、ほぼ見込みどおりの実績見込み。 介護予防短期入所生活介護は、若干利用が減少傾向にある。				
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	今後もほぼ横ばいで推移する見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	短期入所生活介護	日数（日/年）	第8期計画値		33,408	33,684	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	30,482	31,746		
			計画比		95.0%		
		人数（人/年）	第8期計画値		2,784	2,808	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	2,384	2,122		
			計画比		76.2%		
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	介護予防短期入所生活介護	日数（日/年）	第8期計画値		528	528	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	423	224		
			計画比		42.4%		
		人数（人/年）	第8期計画値		72	72	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
第8期実績値			62	42			
計画比				58.3%			
⑨短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの実績見込み。				
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	短期入所療養介護	日数（日/年）	第8期計画値		6,312	6,312	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	5,672	6,074		
			計画比		96.2%		
		人数（人/年）	第8期計画値		600	600	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	453	510		
			計画比		85.0%		
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	介護予防短期入所療養介護	日数（日/年）	第8期計画値		0	0	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	66	112		
			計画比		—		
		人数（人/年）	第8期計画値		0	0	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
第8期実績値			16	24			
計画比				—			

⑩ 居宅介護支援・介護予防支援	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの実績見込み。				
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	居宅介護支援	人数（人/年）	第8期計画値		14,820	14,928	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	13,909	13,837		
			計画比		93.4%		
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	介護予防支援	人数（人/年）	第8期計画値		4,344	4,392	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
第8期実績値			4,275	4,190			
計画比				96.5%			
⑪ 福祉用具貸与・介護予防福祉用具貸与	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの実績見込み。				
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	福祉用具貸与	人数（人/年）	第8期計画値		8,904	8,952	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	8,897	8,776		
			計画比		98.6%		
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	介護予防福祉用具貸与	人数（人/年）	第8期計画値		3,096	3,084	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
第8期実績値			3,171	3,155			
計画比				101.9%			
⑫ 特定福祉用具購入費・特定介護予防福祉用具購入費	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	特定福祉用具購入費は、ほぼ見込みどおりの実績見込み。 特定介護予防福祉用具購入費は、若干利用が増加傾向にある。				
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	今後もほぼ横ばいで推移する見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	特定福祉用具購入費	人数（人/年）	第8期計画値		204	204	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	150	162		
			計画比		79.4%		
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	特定介護予防福祉用具購入費	人数（人/年）	第8期計画値		36	36	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
第8期実績値			35	55			
計画比				152.8%			

⑬住宅改修費・介護予防住宅改修費	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考	
		2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの実績見込み。					
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考	
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。					
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	住宅改修費	人数（人/年）	第8期計画値		120	120	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
			第8期実績値	99	116			
			計画比		96.7%			
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	介護予防住宅改修費	人数（人/年）	第8期計画値		84	84	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
第8期実績値			40	62				
計画比				73.8%				
⑭小規模多機能型居宅介護・介護予防小規模多機能型居宅介護	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考	
		2 概ねできた	1事業所が令和3年12月31日をもって閉鎖となり、これまで利用されてきた方については、他の事業所のショートステイやデイサービス、佐用町の小規模多機能型居宅介護等にサービスを移行されました。					
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考	
		B:減少	1事業所が閉鎖のため、利用人数が減少する見込み。					
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	小規模多機能型居宅介護	人数（人/年）	第8期計画値		492	492	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
			第8期実績値	391	353			
			計画比		71.7%			
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	介護予防小規模多機能型居宅介護	人数（人/年）	第8期計画値		96	96	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
第8期実績値			52	46				
計画比				47.9%				
⑮認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考	
		3 あまりできなかった	市内の認知症対応型通所介護事業所が、全て休止となっており、利用実績は大幅に下回った。					
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考	
		B:減少	市内の事業所が全て休止のため、今後も利用人数は見込めない。					
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	認知症対応型通所介護	回数（回/年）	第8期計画値		2,640	2,724	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
			第8期実績値	2,061	7			
			計画比		0.3%			
		人数（人/年）	第8期計画値		276	288		計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	227	1			
			計画比		0.4%			
	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考	
	介護予防認知症対応型通所介護	回数（回/年）	第8期計画値		0	0	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
			第8期実績値	0	0			
			計画比		—			
		人数（人/年）	第8期計画値		0	0		計画値は月ベースを年ベースに置き換え
第8期実績値			0	0				
計画比				—				

⑯地域密着型通所介護	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	ほぼ見込みどおりの実績見込み。				
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	地域密着型通所介護	回数（回/年）	第8期計画値		45,600	46,068	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	35,884	42,811		
			計画比		93.9%		
	人数（人/年）	第8期計画値		4,560	4,608	計画値は月ベースを年ベースに置き換え	
		第8期実績値	3,767	3,518			
計画比			77.1%				
⑰定期巡回・随時対応型訪問介護看護	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、ほぼ見込みどおりの実績見込み。市内に1事業所があるが、集合住宅型へのサービス提供がメインとなっている。				
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人数（人/年）	第8期計画値		96	96	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	54	71		
計画比				74.0%			
⑱夜間対応型訪問介護	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		3 あまりできなかった	市内に事業所はない。				
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	需要と事業者の参入意向を注視する。				
⑲看護小規模多機能型居宅介護	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		3 あまりできなかった	市内に事業所はない。				
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	需要と事業者の参入意向を注視する。				

⑩介護予防・生活支援サービス	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	介護予防・生活支援サービスは、コロナ禍の影響もあり、若干利用が減少傾向にある。				
今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容				備考	
	C:横ばい	ほぼ横ばいの見込み。					
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	介護予防訪問サービス	人数（人/年）	第8期計画値		1,320	1,404	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	1,073	1,053		
			計画比		79.8%		
	家事援助訪問サービス	人数（人/年）	第8期計画値		540	696	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	351	337		
			計画比		62.4%		
	介護予防通所サービス	人数（人/年）	第8期計画値		2,040	2,052	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	1,913	1,956		
			計画比		95.9%		
	自立支援通所サービス	人数（人/年）	第8期計画値		816	828	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	749	678		
			計画比		83.1%		
	短時間通所サービス	人数（人/年）	第8期計画値		9,552	9,564	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	8,823	7,876		
			計画比		82.5%		

宍粟市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と今後の方向性

基本目標	4. 介護サービスの充実・強化				8期計画書ページ	75-78	
基本施策	(2)施設・居住系サービスの推進						
①特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考	
		2 概ねできた	市外の有料老人ホームなどに入所している方が受けるサービスです。近年、利用者が増加傾向にあったが、令和3年度は、ほぼ見込みどおりの実績見込み。				
	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容			備考	
		C:横ばい	利用者数については、ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	特定施設入居者生活介護	人数(人/年)	第8期計画値		180	216	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	156	126		
			計画比		70.0%		
	項目	単位		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	介護予防特定施設入居者生活介護	人数(人/年)	第8期計画値		48	48	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
第8期実績値			34	34			
計画比				70.8%			
②認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考	
		2 概ねできた	認知症対応型共同生活介護は、ほぼ見込みどおりの実績見込み。介護予防認知症対応型共同生活介護は、若干利用が減少傾向にある。				
	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容			備考	
		C:横ばい	利用者数については、ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	認知症対応型共同生活介護	人数(人/年)	第8期計画値		828	828	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	845	862		
			計画比		104.1%		
	介護予防認知症対応型共同生活介護	人数(人/年)	第8期計画値		36	36	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	22	4		
計画比				11.1%			
③地域密着型特定施設入居者生活介護	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考	
		3 あまりできなかった	市内にサービス提供ができる事業所がなく、利用実績はない。				
	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容			備考	
		C:横ばい	現在、市内に当該施設はないため、今後は需要と事業者の参入意向等を注視しながら検討する。				
④地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容			備考	
		3 あまりできなかった	市内にサービス提供ができる事業所がなく、市外での利用実績となった。				
	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容			備考	
		C:横ばい	利用者数については、ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人数(人/年)	第8期計画値		12	12	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	12	12		
			計画比		100.0%		

⑤介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた		介護老人福祉施設は、若干利用が増加傾向にある。			
	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	利用者数については、ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	人数(人/年)	第8期計画値		5,184	5,220	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	5,092	6,176		
			計画比		119.1%		
⑥介護老人保健施設	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	介護老人保健施設は、若干利用が増加傾向にある。				
	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	利用者数については、ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	介護老人保健施設	人数(人/年)	第8期計画値		1,980	2,004	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	1,945	2,343		
			計画比		118.3%		
⑦介護療養型医療施設	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		3 あまりできなかった	介護医療院サービスへの転換により、利実績はない。				
	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	今後、利用人数は見込めない。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	介護療養型医療施設	人数(人/年)	第8期計画値		0	0	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	6	0		
			計画比		—		
⑧介護医療院	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容				備考
		2 概ねできた	療養病床からの転換が進み、若干利用が増加傾向にある。				
	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容				備考
		C:横ばい	利用者数については、ほぼ横ばいの見込み。				
数値目標	項目	単位		令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考
	介護医療院	人数(人/年)	第8期計画値		96	96	計画値は月ベースを年ベースに置き換え
			第8期実績値	84	109		
			計画比		113.5%		

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と今後の方向性

基本目標	4. 介護サービスの充実・強化		8期計画書ページ	78-79
基本施策	(3) 高齢者福祉施設の充実			
①養護老人ホーム	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		1 できた	市内に1施設ある。在宅での生活が困難となった高齢者等の養護老人ホームへの入所措置を行っている。 入所相談、調査、入所判定委員会の開催、入所施設との調整を行う。	
②軽費老人ホーム(ケアハウス)	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容	備考
		B: 継続	引き続き、在宅での生活の継続が困難な高齢者等の養護老人ホームへの入所措置を行う。	
③有料老人ホーム	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		2 概ねできた	市内に1施設ある。窓口や電話による問い合わせに応じ、個別に必要な情報提供を行っている。	
④サービス付き高齢者向け住宅	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容	備考
		B: 継続	利用希望者に必要な情報提供を行う。	

基本目標	4. 介護サービスの充実・強化		8期計画書ページ	79
基本施策	(4) リハビリテーションサービス提供体制の充実			
リハビリテーションサービス提供体制の充実	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的内容	備考
		4 できなかった	コロナ禍により医療機関の感染防止対策として、地域へのセラピストの派遣が困難であったため、実績回数が少なくなった。	
リハビリテーションサービス提供体制の充実	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的内容	備考
		C: 見直し・改善	コロナ禍の社会情勢等踏まえながら、地域でのリハビリテーションの実施方法について再度検討する。	

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証
進捗状況と今後の方向性

基本目標	4. 介護サービスの充実・強化		8期計画書ページ	80
基本施策	(5) その他介護保険サービスを利用しやすくするための方策			
	達成状況	具体的内容	備考	
①食費と居住費の軽減	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	2 概ねできた 介護サービスが一定、本人負担割合に配慮した水準とされているなかでも、さらに仔細な応分負担の度合いを考慮した当該制度が実施されていることにより利用者の負担軽減に繋がっているものとする。		
	今後の見込み(事業者の動向など)	B:継続 今後も制度対象者が確実に適用されるよう制度の周知、案内に取り組む。		
高額介護(予防)サービス費の支給	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	2 概ねできた 利用者からの申請が必要であるため、初めて支給申請となった利用者に案内を行った。2回目以降の支給の際は申請不要となっている。		
	今後の見込み(事業者の動向など)	B:継続 今後も制度対象者が確実に適用されるよう制度の周知、案内に取り組む。		
③高額医療合算介護(予防)サービス費の支給	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	2 概ねできた 高額医療合算介護(予防)サービス費の支給については、事務処理を兵庫県国民健康保険団体連合会に委託しており、国保連合会から提供されるデータに基づき、支給決定及び通知書送付事務を行っている。		
	今後の見込み(事業者の動向など)	B:継続 今後も制度対象者が確実に適用されるよう制度の周知、案内に取り組む。		
④社会福祉法人等による低所得者の負担軽減	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	2 概ねできた 介護サービスが一定、本人負担割合に配慮した水準とされているなかでも、低所得で生計が困難である方について、当該制度が実施されていることにより利用者の負担軽減に繋がっているものとする。		
	今後の見込み(事業者の動向など)	B:継続 今後も制度対象者が確実に適用されるよう制度の周知、案内に取り組む。		
⑤特定福祉用具購入費と住宅改修費の受領委任払い制度の実施	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	2 概ねできた 福祉用具購入、住宅改修ともに制度開始以降、介護度進展の予防、在宅生活のけいぞくへの寄与となっているなかで、平成27年度から受領委任払い制度を導入したことにより、制度利用の負担軽減は実現し、利用者で速やかなサービス提供に繋がっているものとする。		
	今後の見込み(事業者の動向など)	B:継続 今後も制度対象者が確実に適用されるよう制度の周知、案内に取り組む。		

中央市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施策検証 進捗状況と今後の方向性

基本目標	4. 介護サービスの充実・強化				8期計画書ページ	81-83	
基本施策	(6)介護給付適正化事業の推進(市町村給付費適正化計画)						
①要介護認定の適正化	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容			備考	
		2 概ねできた	認定調査員、介護認定審査会員を対象とした研修を実施した。				
①要介護認定の適正化	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的な内容			備考	
		B:継続	今後も引き続き認定調査員及び介護認定審査会委員を対象とした研修を実施する。				
数値目標	項目	単位	令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考	
	認定調査員・介護認定審査会委員の研修の開催	回数(回/年)	第8期計画値		1	1	
			第8期実績値	1	1		
			計画比		100.0%		
	項目	単位	令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考	
	認定調査票・主治医意見書の点検数	件数(件/年)	第8期計画値		全件	全件	
第8期実績値				全件			
計画比				100.0%			
②ケアマネジメントの適正化(ケアプラン点検)	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容			備考	
		2 概ねできた	実地指導において適宜ケアプラン点検を実施した。中央市ケアマネジメントの適正化に関する情報提供を行った。外部委託によるケアプラン点検業務を行ない、専門的分野から助言等を受けることにより保険者として点検業務の資質向上を図った。				
②ケアマネジメントの適正化(ケアプラン点検)	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的な内容			備考	
		B:継続	引き続き点検業務の資質向上を図り、実地指導等において適正な指導を行っていく。				
数値目標	項目	単位	令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考	
	ケアプラン点検を実施したプラン数	件数(件/年)	第8期計画値		10	10	
			第8期実績値	10	10		
			計画比		100.0%		
	ケアマネジメントの適正化に関する研修・情報提供	回数(回/年)	第8期計画値		1	1回以上	
			第8期実績値	1	1		
計画比				100.0%			
③住宅改修等の点検	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容			備考	
		2 概ねできた	改修理由や竣工後の改修状況について内容を確認し、ケースによっては介護支援専門員や竣工業者への利用者の状況や環境について聴取を行っている。				
③住宅改修等の点検	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的な内容			備考	
		B:継続	今後も引き続き改修理由や改修状況の確認を行い、利用者にとって適切なサービスが提供されるよう検査を行いたい。				
数値目標	項目	単位	令和2年度	令和3年度(見込み)	令和5年度目標値	備考	
	住宅改修申請書の内容確認の件数	件数(件/年)	第8期計画値		全件	全件	
			第8期実績値	全件	全件		
計画比				100.0%			
④指導・監査	取り組み状況(成果や取り組みの実施状況・課題)	達成状況	具体的な内容			備考	
		3 あまりできなかった	コロナ禍において事業所内への立入が困難な状況下において、実地指導を行う事業所数に制限が生じた。そうしたなかでも、実地指導が可能であったものについて適正に指導を行い、給付費の適正化を図った。				
④指導・監査	今後の見込み(事業者の動向など)	方向性	具体的な内容			備考	
		B:継続	コロナ禍が今後も継続するであろう状況下においても事業所に対し口頭指導等も含め給付費の適正化を図る。				

⑤縦覧点検・医療情報との突合	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	国保連合会から文書にて送付される縦覧点検及び医療情報との突合結果については、必要に応じて適時対象事業所へ確認を行い、必要であれば過誤申立を行うよう指導している。			
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容			備考
		B: 継続	今後も内容を確認し、必要に応じて適宜対応していく。国保連合会介護給付適正化システムから提供されるデータについても必要に応じて確認し対応を行う。			
⑥介護給付費通知	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	年度に2回、6か月分の給付実績についての介護給付費通知を送付している。			
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容			備考
		B: 継続	引き続き年2回以上送付する。			
数値目標	項目	単位	令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	介護給付費等通知回数	回数（回/年）	第8期計画値		2	2
			第8期実績値	2	2	
			計画比		100.0%	

基本目標	4. 介護サービスの充実・強化				8期計画書ページ	81-83
基本施策	(7) 介護人材確保の推進					
介護人材確保の推進	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		3 あまりできなかった	介護サービス事業所と求職者の双方に対して支援を行うプラットフォームの設置、介護に関する資格取得に要した費用の助成、介護業務のアシスタント業務を担う人材の事業所への就職支援等を行った。			
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容			備考
		A: 充実	R4から、介護等資格取得者の新卒者等が就職した場合に、奨学金返還金の一部を補助する制度を創設し、若い世代の就職機会及び離職防止を図る。			
数値目標	項目	単位	令和2年度	令和3年度（見込み）	令和5年度目標値	備考
	人材の確保・育成に関する調査	回数（回/年）	第8期計画値		1	1
			第8期実績値	1	1	
			計画比		100.0%	

基本目標	4. 介護サービスの充実・強化				8期計画書ページ	85
基本施策	(8) 介護サービスの情報公開					
介護サービスの情報公開	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		2 概ねできた	「介護サービス情報公表システム」を活用し、各事業所において適宜介護サービス情報を公開されています。地域密着型サービス事業所においては、コロナ禍においても運営推進会議の適切な開催を指導し、開かれた事業所運営となるよう注視し、また第三者評価制度も対象事業所が必要な期間において実施されていることを確認しています。			
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容			備考
		B: 継続	介護が必要となった方への適切なサービス提供がなされるよう、今後も引き続き取り組みを継続します。			

基本目標	4. 介護サービスの充実・強化				8期計画書ページ	85
基本施策	(9) 共生型サービスの検討					
共生型サービスの検討	取り組み状況（成果や取り組みの実施状況・課題）	達成状況	具体的内容			備考
		3 あまりできなかった	研修を行ううえで必要なポイント等の享受を受ける目的で先進事例等を調べていたが、コロナ禍のなかで先進地への訪問が難しく、研修計画が中座している。			
	今後の見込み（事業者の動向など）	方向性	具体的内容			備考
		B: 継続	引き続き研修を計画し、実施する。			